



授業の様子。意外と重たい人形に苦戦していました

TOPIC

4

## 子育ての意義・難しさを学ぶ

6  
30

### 白糖高校「沐浴体験授業」

白糖高校の2年生26人が「家庭総合」の授業で沐浴体験を行いました。

同授業は、子どもを産み育てることの意義や保育の重要性、実践を通して沐浴の手順や着替えの方法などを身に着けるため、町保健師と助産師を講師に招いて行われたものです。

授業を受けた生徒は「想像していたよりも難しく、子どもを育てるのは大変なことだと改めて感じました」と話していました。

TOPIC

5

## マーケティングの基礎を学ぶ

7

2

### 白糖高校「地域貢献商品開発授業」

白糖高校では、町の特産品や観光、経済を知るとともに、積極的に地域に貢献する姿勢を身につけるため、町内産品を活用した新商品開発の授業を行いました。

この日は、商品開発の事前授業として、地域おこし協力隊の北田純子さんからマーケティングについて学びました。授業を受けたのは、商業科で簿記を選択している3年生の生徒4人。遠藤慎さん（写真左）は「北田さんの型にはまらない考え方が印象的。授業は商品開発のヒントになりました」と話していました。



北田さんは「商品開発では、インサイト（消費者自身も気づいていない本音のこと）を得ることが重要」と話していました。



直売会の様子。数分でほとんどの野菜が売り切れました

TOPIC

6

## 白糖産の採れたて野菜を販売

7  
12

### 野菜直売会「ちゃろmart」

釧路丹頂農協白糖資材センターの駐車場で、町内の野菜生産者の有志が運営する野菜直売会「ちゃろmart」（米内山愛子代表）が今年の営業を開始しました。

ちゃろmartは、新鮮な採れたて野菜を格安で購入することができることから毎年好評。販売初日となるこの日は、営業を心待ちにしていた多くの買い物客でにぎわっていました。

今年の営業は11月8日まで毎週日曜の午前10時から同所で行われ、商品がなくなりしだい終了となります。